

まずサイズをひとつ下げてみてください(メーカーごとにサイズの範囲が違うので注意してください)。それでも尿モレする場合はインナーの選定をやり直してください(吸収量の少ないものを使用していれば多いものに変更する)。

紙おむつを使用するのはできるだけ避けたい、と多くの方は考えていると思います。自分でトイレに行ける、ベッドのそばにポータブルトイレがあれば大丈夫などであれば、無理に使

用することはないと思います。しかし、不意の尿モレなどが気になって外出するのに不安を感じるのであれば、うす型のパンツタイプの使用を試みるのはいかがでしょうか。初めは抵抗があるかもしれませんが外出することに対して不安を感じることはなくなると思います。紙おむつのことで気になることがあればぜひ弊社営業に問い合わせてください。喜んでご相談に乗らせていただきます。

(お)

アジサイの話

梅雨の季節を迎え、アジサイが各所で見頃を迎えています。

アジサイは土壌が酸性だと青色に発色し、中性からアルカリ性の土壌では赤色に発色する、という話を聞いたことがある方もいるのではないのでしょうか。

実は、アジサイの発色は土壌の性質に直接左右されるわけではなく、アルミニウムの吸収量によって変化していると言われています。土壌が酸性の場合、アルミニウムが溶け出しやすく、それがアジサイに吸収されることによって青色を発色します。中性、アルカリ性の土壌ではアルミニウムは溶け出しにくいためさほど吸収されません。アジサイはアルミニウムを吸収すればするほど青色に発色するのです。

雨水は弱酸性のため、雨の多い日本では土壌が酸性に傾きやすいのと、日本の野生のアジサイには青の品種のものが多く、青色に発色するアジサイが多いと言われています。アジサイにはもともと青の品種と赤の品種があるのですが、静岡の茶畑が多い地域では肥料の関係で土壌の酸性が強いため、赤の品種のアジサイはくすんだ色に発色するものが多いという報告もあります。赤の品種のものは土に石灰などを混ぜてアルカリ性になると発色が良くなるようです。

この時期は雨が多くなにかと憂鬱な気分になりがちですが、この季節だからこそ楽しめるものを見つけて乗り切りたいものです。

(ま)



頭の体操・解答

前月の正解は3です。

「超～」という接頭語は、本来は「超える」という意味で、「とっても」「大層」の意味としては使われません。しかも、名詞に付くという文法があります。最近は、1. の形容詞、2. の形容動詞、4. の動詞にも付ける例も多く、ことばの乱れの一つとして言われます。ビジネスの場面では、いわゆる「若者ことば」の代表例である「超～」「めっちゃ～」「すごい～」などの強調表現は注意しましょう。

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代 表
027-361-5808
営業1部
027-361-5734
営業2部
027-361-5780

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ
メールアドレス
sg-okamoto
@kamisugiura.co.jp

ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業

スギウラ株式会社 027-361-5808

2016年6月1日 発行 第107号

特 集 ・板紙の在庫の種類増やしました

・バナナペーパーが『アフリカ』の人達を助けます

・ウォーターネットキャンペーン最終月です

・間違えないオムツの選び方

・アジサイの話

企画:頭の体操解答

板紙の在庫の種類増やしました

弊社では、コートボール(表は白で塗工、裏は片面ねずみ色のボール紙)を在庫しています。銘柄は、マルイコート(丸井製紙)と UF コート(王子マテリアル)の2種類です。

最近では、特殊白板紙の片面コートカードBも在庫しています。こちらの銘柄は、N パールカード(三菱製紙)と NEW-DV(北越紀州製紙)になります。弊社ではずっと以前から板

紙の販売を続けて来ましたが、ここ1～2年の間は特に力を入れています。使用数量が多くても少なくても、板紙の案件がございましたら、まずは弊社営業担当までお問い合わせ下さい。

(S)

バナナペーパーが『アフリカ』の人達を助けます

最近『フェアトレード』という言葉をよく耳にします。『フェアトレード』とは、発展途上国で作られる原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、製品を作る人達の健康や経済、環境保全を支援する『公平な貿易』を実施する仕組みです。私の妻はタリーズコーヒーで働いていますが、販売しているコーヒー豆も『フェアトレード』商品があり好評だと言っていました。

封筒メーカー山櫻も、アフリカザンビアのエンフエ村の人達が作った紙の原料を日本へ送り、加工したフェアトレードペーパー商品の販売を始めました。その名は『バナナペーパー』です。紙の原料は、エンフエ村でバナナの収穫時に出るバナナの茎です。それまでは廃棄されていた茎を繊維として利用し『バナナペーパー』は作られています。

バナナペーパーを使った商品は、カット紙が315mm×466mmで厚さが3種類(55g・100g・180g/m²)、洋2封筒、A4 賞状用紙、4号名刺、10面付名刺があります。

通常の樹木では、成長するのに10年～30年掛かりますが、バナナの茎はわずか1年足らずで再生するため、より早い循環で利用ができます。世界では毎年日本の国土の14%ほどの森が失われています。バナナペーパーはバナナの茎の繊維とリサイクルパルプ、持続可能な森林認証パルプを使用しているため、森林保護や野生動物の住処を守ることに貢献します。

また、アフリカでは3千万人の子供達が学校に行けず、女性も40%が基礎教育を受けることができていないそうです。バナナペーパーの売上げの一部は、そんな子供や女性達が教育を受けられるための資金にもなっているのです。

日本の企業では、ショッピングモールなどにある、自然派石けん『LUSH』の商品の一部の包装紙にバナナペーパーが利用されているそうです。まだまだ、バナナペーパーにはたくさんの可能性が秘められていて、今後楽しみな商材の1つになると私は感じました。

(S)

ウォーターネットキャンペーン最終月です

皆様、ウォーターサーバーはお使いですか？前号・前々号でもお伝えしましたが、弊社では4月20日よりウォーターサーバー事業を開始しました。今回は、改めて弊社ウォーターサーバー導入のメリットをご紹介しますと思います。

まず1つ目は、なんといっても利便性です。水道の無いところでも、このウォーターサーバーを設置してコンセントに挿しておくだけで、冷たい水と熱いお湯が使えます。例えば、リビングに設置することで、水割り/お湯割りがキッチンまで行かずにリビングで作れるようになります。また、手軽に使い、こまめに水分補給を行えるため、夏場の熱中症予防にもなります。

次に、RO膜（逆浸透膜）という、水以外の不純物をほぼ通さない特殊なフィルターでろ過していますので、水道に取り付ける浄水器などでは通してしまう不純物もしっかり取り除いています。その上で、カラダに必要なミネラルをバランス良く配合し、弱アルカリ性の軟水にしています。また、ボトリングをする部屋はクリーンルームになっていて、人が立ち入らないようになっていますので、ボトリング中の不純物の混入も限りなく少なくしています。このように、不純物を含んでいない水を原料としてミネラルを配合した水を、不純物が限りなく無い部屋でボトリングしているため、赤ちゃんでも安心してお飲みいただけます。

3つ目として、水の備蓄になるという点です。ウォーターサーバーを導入していただき、日常使いながら、例えば常に3本のボトルを置くようにしておくと、36リットルの水の備蓄をすることになります。その際、常に古いボトルから使うようにすることで、賞味期限が切れる心配がなく備蓄をする事が出来ます。この、定期的に飲み（食べ）ながら備蓄する方法をローリングストック法といい、内閣府でも推奨しています。特に、弊社ウォーターサーバーのボトルは、ケースに入れてお届けいたしますので、重ねて置いておくことが可能で、備蓄の際にも場所をとりません。

その他には、ボトル自体は繰り返し何度も使うリターナブルボトルを採用していますので、ほとんどゴミが発生しません。出るのは、ボトルのキャップ部分にかけてあるシュリンクフィルムの

みです。使用済みのボトルは次の水の配達時に回収いたします。

1年毎のサーバーメンテナンスも弊社ウォーターサーバーの特徴です。他社では、メンテナンスのタイミングは使用者の随意であることが多く、都度メンテナンス料がかかることが多いため、数年メンテナンスをしないまま使っている人もいるという話をききます。その点、弊社サーバーはサーバーレンタル料がメンテナンス料込みのため、メンテナンス時に別途費用の発生もありませんし、タイミングはこちらからご案内しますのでメンテナンスのタイミングを気にしながら使うということもありません。その際にはメンテナンス済みのサーバーを持参し取り替えますので、引き続き水をお使いいただくことができます。

ウォーターネットのキャンペーンは今月末まで行っています。無料お試しなどを実施していますので、実際に使っていただき、便利さを実感していただければと思います。無料お試しなどの詳細は、担当営業にお問い合わせください。

(M)



water*net

間違えないオムツの選び方

赤ちゃん用の紙おむつと違い大人用の紙おむつはある日突然必要となるものです。どれも同じだろうと考えて、安いものや枚数の多いものを買ってきて使用すればよいというものではありません。利用者の状況に合わせて最適なものを選ぶ必要があります。

まず紙おむつは大きく2種類に分かれており、単体で利用できる「アウター」、アウターの中に入れて使用する「インナー」があります。アウターは単体で使用可能ですが、毎回アウターを交換するよりもインナーと併用して使用するほうが、利用者・介護者双方の負担が減り、経済的です。

アウターにはパンツタイプとテープ止めタイプがあります。パンツタイプは普通の下着と同じ感覚で脱ぎ履きができるので、心理的な抵抗が少ないものです。寝ながらだと交換するのが難しいので、自分で動き回れる人や、たとえ短時間でも立てる人が使用するのに向いています。パンツタイプの選び方は、「ウェストサイズ」を基準にします（サイズはS・M・L・LLなどメーカーによってサイズ表記が違うので確認してください）。そして、すっきり見えるうす型が安心できる厚型かを選びます。テープ止めタイプは寝たままでも交換が簡単に行えます。テープでしっかりと止めることができ、パンツタイプよりも吸収量が多いのでモレにくく寝たきりの人の使用に向いています。テープはマジックテープを使用していることが多く、何度も付けたり剥がしたりできます。テープ止めタイプの選び方は、「ヒップサイズ」を基準にします（サイズはS・M・L・LLなどメーカーによってサイズ表記が違うので確認してください）。



インナーは尿取りパッド、またはパッドと呼ばれています。吸収量は「排尿〇回分(1回の排尿量を120or150mlとして)」と表記されていることが多く、これにより種類分けされています。基本的には長方形型のパッドが一般的ですが、ひょうたん型のものや男性専用のものもあります。また、パンツタイプに装着しやすいようにはじめから半分に折られた状態のパンツタイプ専用のパッドもあります。パッドの選び方はまず使用するアウターは何かです。次に吸収量はどれくらいのものが何種類くらい必要かということです。これはオムツの交換回数にもかかわってきます。例えば、昼間はそれほど吸収量の多くないパッドを使用してまめに交換し、極力交換回数を減らしたい夜間は吸収量の多い夜用のパッド1枚だけを使用するなどです。介護者や本人の負担を考えてみてください。

紙おむつを家庭で使用する場合、サイズは利用者の以前の服のサイズなどで考えがちですが、要介護状態になると大半の方がやせてしまいます。ですから、選定方法を間違えると結果的に大きい紙おむつを着用することになってしまいます。窮屈なものより大きいほうがいいと考える方もいるかもしれませんが、紙おむつに関してはその考え方は間違いです。大は小を兼ねることはありません。特にパンツタイプはテープ止めタイプと違い、合う範囲が狭いので気をつけてください。サイズが合っていないと尿モレが多発します。尿モレしてしまったら、

